

はっする



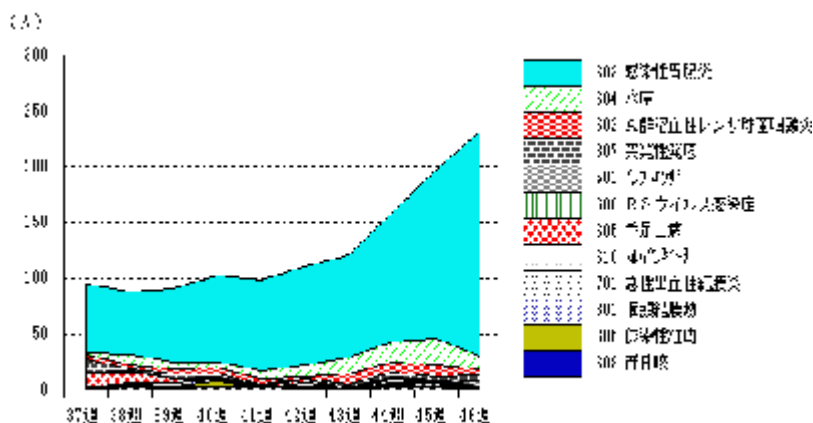
福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

冬に流行する感染症・・・人から人へ感染します

ノロウイルス感染症

県内に感染性胃腸炎発生警報 !!

(福井県感染症発生動向調査第46週)



冬季はノロウイルス等を原因とする感染性胃腸炎が多発する時期です。現在、県内、感染症定点医療機関からの感染性胃腸炎の報告患者数が増加しており、定点当り報告人数が20人を超え、警報レベルになっています。保育園、高齢者施設等での集団発生もみられます。施設等においては日頃から職員や入所者の健康管理、手洗い、うがいの励行、食品調理時の衛生管理を徹底してください。

【症状】

- ・吐き気、嘔吐、腹痛、下痢、微熱
- ・潜伏期間は24～48時間（感染してから1～2日で症状がでます。）
- ・症状が見られたら、すぐに医療機関へ受診しましょう。
一般に症状は軽く、ほとんどの場合は数日で回復しますが高齢者や乳幼児では重症化することがあるので注意が必要です。

【感染経路】

- ・汚染された食品による経口感染
- ・患者との接触（便や嘔吐物）

【感染予防】

- ・カキなどの二枚貝は十分に加熱しましょう。（85℃で、1分以上加熱）
- ・調理前や、排便後、おむつ交換後は流水と石けんでしっかり手を洗いましょう。
- ・タオルなどの共用はやめましょう。

【報告基準】

社会福祉施設等の施設長は、同一の感染症もしくは食中毒によるまたはそれらによると疑われる死亡者または重篤患者が1週間内に2名以上発生した場合、10名以上または全利用者の半数以上発生した場合は、速やかに健康福祉センターまで報告願います。

ご不明な点、質問等については、若狭健康福祉センター健康増進課までご連絡ください

Tel 0770-52-1300 FAX 0770-52-1058

Mail w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp